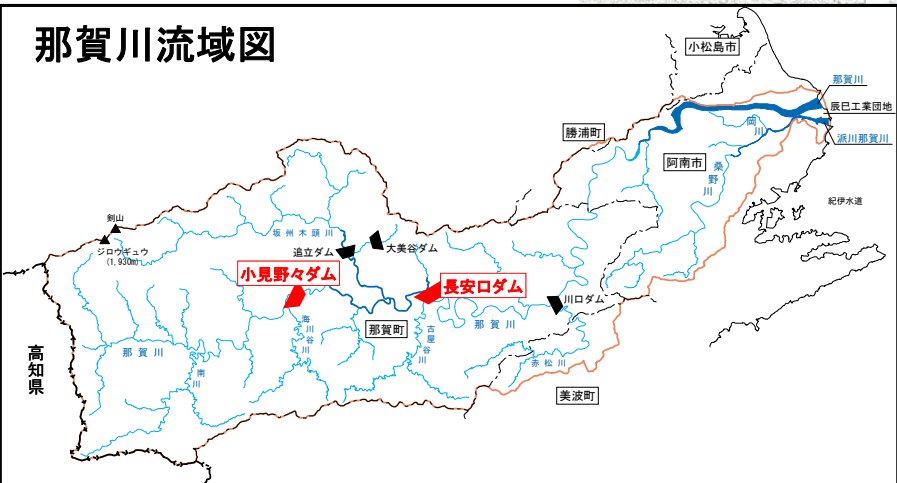
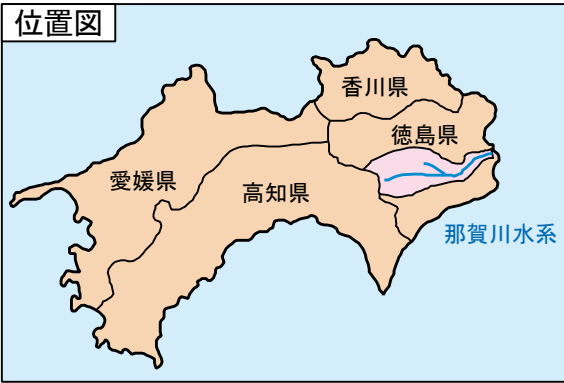


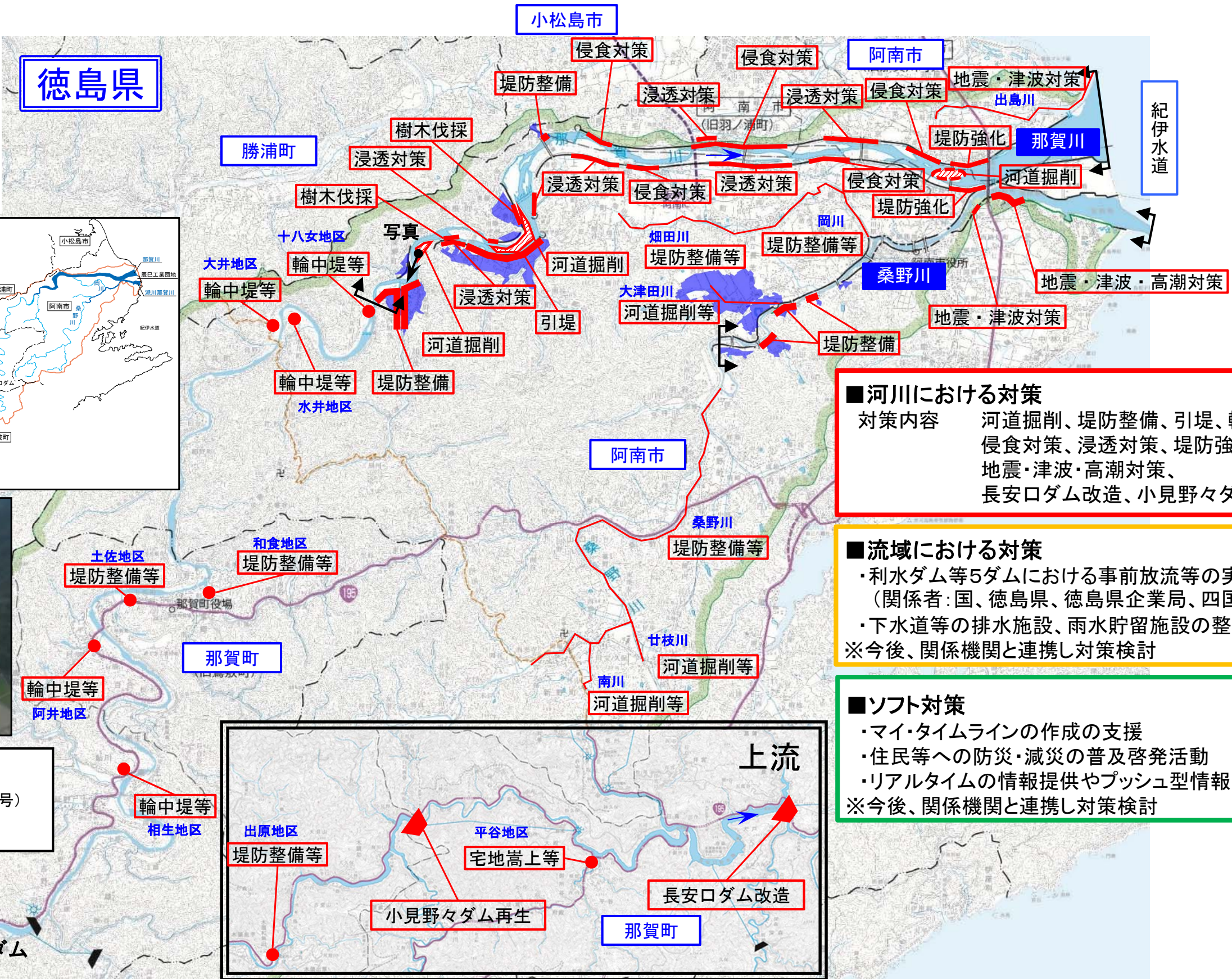
那賀川水系流域治水プロジェクト【中間とりまとめ（案）】

～安全・安心で光り輝く那賀川をつむぐ流域治水対策～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、那賀川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取組を実施していくことで、那賀川の国管理区間においては、戦後最大の平成26年8月洪水と同規模の洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。



凡例
 ■ 実績浸水範囲(平成26年8月台風第11号)
 ⇄ 大臣管理区間



■河川における対策
 対策内容 河道掘削、堤防整備、引堤、輪中堤、宅地嵩上、
 侵食対策、浸透対策、堤防強化、樹木伐採、
 地震・津波・高潮対策、
 長安ロダム改造、小見野々ダム再生 等

■流域における対策
 ・利水ダム等5ダムにおける事前放流等の実施、体制構築
 (関係者: 国、徳島県、徳島県企業局、四国電力(株))
 ・下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備 等
 ※今後、関係機関と連携し対策検討

■ソフト対策
 ・マイ・タイムラインの作成の支援
 ・住民等への防災・減災の普及啓発活動
 ・リアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の配信
 ※今後、関係機関と連携し対策検討